

ごちゃまぜなまちづくり®

北広島町 アンパティサッカー 交流大会 プログラム

9/01 SUN 第3回
2024 IN 都谷の丘

試合
開始

10:00

観戦
料

無料

*Kitahiroshima
friendly cup 2024*

◆主催／一般財団法人どんぐり財団

◆協力／A-pfeile広島・都谷の丘管理組合・どんぐりクラブ屋台村

◆後援(予定)／広島県・北広島町・JAF A・(一社)北広島町観光協会・北広島町スポーツ協会・SAH

第3回北広島町アンプティサッカー交流大会 開催要項

目 的

切断者をはじめとする障がい者との出会いと交流を通して様々な気づきや新たな想いに触れることを通して、アンプティサッカーと触れあうことによる知名度向上を目的に開催いたします。

1. 大会名称：第3回北広島町アンプティサッカー交流大会
2. 主 催：一般財団法人どんぐり財団
3. 協 力：A-pfeile 広島・都谷の丘管理組・どんぐりクラブ屋台村
4. 後援(予定)：広島県・北広島町・JAF A・(一社)北広島町観光協会
北広島町スポーツ協会・SAH
5. 日 時：令和6年9月1日(日) 10:00~15:30
※前日練習は8月31日(土)13時より会場にて実施可能
6. 会 場：都谷の丘 (〒731-1711 広島県山県郡北広島戸谷 1772)
7. 大会形式：参加チーム数が決まり次第決定する。
8. 競技規則：
 - ・プレイヤー条件：アンプティサッカーチーム関係者（健常者も可能）
 - ・人数：7人（ノン・アンプティプレイヤーの出場人数の制限あり）
※参加人数によって変更となる場合もあります。
 - ・試合時間：前後半 15分（ハーフタイム7分）
 - ・上記以外ルール：アンプティサッカー協会競技規則に準じる。

大会スケジュール

10:00	開会式
10:30~11:20	チームA VS チームB
11:20~12:00	休憩
12:00~12:40	チームA VS チームB
13:20~14:00	交流・食事等
14:00	閉会式

ゲーム時間の流れ



基本ルール説明

【人数】7人 【試合時間】25分ハーフ 【ピッチサイズ】国際基準 60m × 40m
【ゴールサイズ】5m × 2.15m (少年サッカー用ゴール)



ルール詳細

1. アンブティサッカーは7人制競技である。フィールドプレイヤー6名とゴールキーパーの計7名。
 - ・フィールドプレイヤーは基本的には下肢切断者、ゴールキーパーは上肢切断者が担当する。
 - ・切断側の四肢を使用する事は禁止。
 - ・フィールドプレイヤーは移動のためにクラッチを使用するが、このクラッチをボール操作に使用することはできない（故意に触れた場合はハンドとなる）
 - ・ゴールキーパーはペナルティエリアから出ることができない。
 - ・タッチラインをボールが割った場合は、スローインではなくキックインでゲームが再開される。
 - ・フィールドプレイヤーは転倒した状態でボールを蹴ることはできない。
 - ・オフサイドルールは適用しない。 ・選手交代は何回でも可能。
 - ・国際大会での試合時間は前後半25分の、計50分間で行われ、その間に10分間のハーフタイムがある

チーム編成

チームA

所属チーム	氏名
A-pfeile広島AFC	藤谷 裕太
A-pfeile広島AFC	角 晃一朗
A-pfeile広島AFC	石見 哲也
A-pfeile広島AFC	奈良原 嘉
A-pfeile広島AFC	齋藤 義則
A-pfeile広島AFC	谷口 正典
A-pfeile広島AFC	崎本 敬太郎
A-pfeile広島AFC	佐藤 楓馬
FC九州バイラオール	天川 隼輝

チームB

所属チーム	氏名
FCアウボラーダ	平賀 智行
FCアウボラーダ	今野 浩
FCアウボラーダ	新井 誠治
FCアウボラーダ	高橋 良和
関西セッチエストレーラス	辻 龍典
関西セッチエストレーラス	福留 義弘
INVITES兵庫	西川 永利子
INVITES兵庫	福吉 萌
FC ONE TOP	野口 敦史



都谷の丘とは？



豊平コミュニティ広場「都谷の丘」は旧北広島町豊平西小学校跡地を名称変更し、芝生グラウンドとして活用しています。同校は平成18年に全面芝生化しましたが、学校統廃合で廃校になることが決定した後、このグラウンドを何とか継続して活用したいという地域の思いと練習場所を探していたA-pfeile 広島AFCの思いが一致し、平成25年から現在までA-pfeile 広島AFCの本拠地兼練習場として活用されています。

アンプティサッカーチームA-pfeile 広島AFCが練習拠点としている天然芝の校庭を管理しているのが「都谷の丘管理組合」です。「都谷の丘管理組合」は“アンプティサッカーの里づくり”を目指して地域における障害者スポーツ支援と環境づくりに取り組んでいます。また、アンプティサッカーの普及やチームの広報に取り組み、住民の方々が応援に駆け付けたり、地域で行われる祭りにメンバーが参加したりするなど互いの交流を深めています。他にも、北広島町内の小中学校等で体験交流会を実施したり、町内に練習拠点を置く他スポーツ団体と合同で、住民との交流会も開催するなど、障害者スポーツに対する理解を深めています。

上記の活動が評価され、令和元年12月3日に文部科学省で行われた、『令和元年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰式及び事例発表会』で文部科学大臣表彰を受けられました！！



アンプティサッカーの歴史

1980年代にアメリカ人の切断障がい者であるドン・ベネット氏が偶然 ボールをけることにより思いつき、以降アメリカ軍負傷兵のリハビリの一端として普及が進みました。して活用されています。



▲ドン・ベネット氏



▲1984年、エルサルバドルの退役軍人がプレーする様子

日本でのアンプティサッカーの歴史は比較的浅く、2008年に普及活動が開始されました。その後、2009年に協会が設立。普及がはじまったばかりで国内の競技人口は非常に少ない状況ではありましたが、2010年第8回ワールドカップアルゼンチン大会へ出場しました。現在、日本には全国各地に9つのアンプティサッカーチームが活動しており、競技人口も100人ほどになっています。専門器具を必要とせず、日常生活やリハビリ医療目的で使用するクラッチで競技を行うため、足や手に障がいのある人々にとっては気軽に楽しめるサッカーです。

WAFF WORLD CUP 2022 TURKEY

ワールドカップ2022大会最終成績

大会日程：2022年9月30日 - 10月9日

開催国：トルコ共和国イスタンブール

<試合結果>

【グループ ステージ】

◆日本 3 対 0 ドイツ

得点者：金子慶也(2)、近藤碧

◆日本 3 対 1 コロンビア

得点者：秋葉海人、後藤大輝、近藤碧

◆日本 2 対 0 メキシコ

得点者：秋葉海人(2)

【ノックアウト ステージ】

◆日本 1 対 3 タンザニア

得点者：エンヒッキ 松茂良ジラス

【順位決定戦】

◆日本 4 対 3 アメリカ

得点者：秋葉海人、エンヒッキ 松茂良ジラス(2)、後藤大輝

◆日本 0 対 2 イングランド

得点者：なし

◆日本 3 対 1 コロンビア

得点者：後藤大輝、エンヒッキ 松茂良ジラス、秋葉海人



4年に1度のアンプティサッカーワールドカップ2022トルコ大会が、イスタンブールで9月30日から10月9日の10日間にわたって開催されました。今大会では、初めて大陸予選が完全導入され、予選を勝ち抜いた24カ国によって競われた記念すべき大会となりました。東アジア王者の日本はグループステージでドイツ(3-0)、コロンビア(3-1)、メキシコ(2-0)と対戦し全勝で通過しましたが、決勝トーナメントの1回戦でタンザニア(1-3)に敗れ順位トーナメントに臨み、最終成績11位で大会を終えました。優勝は開催国のトルコ、準優勝はアンゴラ、第3位はウズベキスタンとなりました。日本の大会通算成績はグループステージと順位トーナメントを含めて5勝2敗でした。



ごちゃまぜなまちづくり®